

レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定

株式会社 道東ラルズと、北見消費者協会及び北見市は、循環型社会の実現と地球環境の保全を図ることを目的として、レジ袋の使用削減及びマイバッグの持参率の向上を図る取り組みを協働して推進します。

- 1 株式会社 道東ラルズは、北見市内11店舗(ラルズマート北見店、ラルズマート高梁店、ラルズマート青葉店、ラルズマート本町店、フクハラタイガー店、フクハラとんど西町店、フクハラ三輪店、びあびフクハラ桜町店、ビッグハウスメッセ、ビッグハウス小泉店、ラルズマート釧路東店)で、マイバッグ等の持参率を80%以上とすることを目標として、平成20年10月1日から食品レジ袋の無料配布を中止し、1枚大5円、小3円(税込)で販売し、その削減に取り組みます。
- 2 株式会社 道東ラルズの上記11店舗では、レジ袋の収益金の一部をリサイクル活動、環境保全活動や社会貢献活動などに還元し、その内容を公表いたします。
- 3 株式会社 道東ラルズは、上記11店舗のレジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値を公表します。
- 4 北見消費者協会は、マイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけます。また、株式会社 道東ラルズの上記11店舗におけるレジ袋の無料配布中止によるレジ袋削減の取り組みを積極的に支援します。
- 5 株式会社 道東ラルズ及び北見市は、上記11店舗におけるレジ袋削減の活動について、協議のうえ、連携しながら効果的なPRを行います。
- 6 北見市は、レジ袋削減の活動を推進、PRし、ごみ減量化やリサイクル活動を展開しながら、循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。
- 7 株式会社 道東ラルズと、北見消費者協会及び北見市は、「北見市レジ袋削減推進連合会」の会員とします。
- 8 この協定に疑義が生じたときは、当事者で別途協議し、定めることとします。

平成20年9月4日

株式会社 道東ラルズ

代表取締役社長 渡辺 友則



北見消費者協会

会長 山川 尚子



北見市

市長 神田 孝次

